

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19113	外国語指導助手配置事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	款	10:教育費
	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	項	08:教育研究費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	01:教育研究費
事業予定期間	H 19 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等		

② 目的・概要	対象	小・中学校の児童生徒
	目的	ALT(外国語指導助手)活用による英語指導を小学校から行うことで、児童生徒に英語を身近に感じさせるとともに、英語活動を通じた幅広いコミュニケーション能力の育成及び国際感覚を養う。
概要		自治体国際化協会を中心とするJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)や派遣委託によるALTを小中学校に配置することにより、ネイティブ・スピーカーとして児童生徒の国際感覚を養い、英語活動や英語学習の充実を図る。

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	計画額	○JETプログラムによるALT派遣(2名) ○ALT派遣委託契約による派遣(3名) 授業数 小学校 33クラス 中学校 36クラス	○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス	
		事業費	23,600千円	26,700千円
	予算額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他	760千円	1,150千円
		一般財源	22,840千円	25,550千円
	予算額	事業費	22,500千円	25,163千円
		国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他		765千円		
	一般財源	21,735千円	25,163千円	
期間内総事業費(H27・H28)①		50,300千円	期間外事業費(H29以降)② -	総事業費 (①+②) -

			平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
①	名称	ALT配置人数	活動 計画値	5	5	5
	補足	ALTの市内小中学校への配置人数		人	人	人
②	名称	学校での英語活動評価	成果 計画値	80	80	80
	補足	ALTによる英語活動・英語科授業に対する、管理職及び英語担当教員の肯定評価の割合		%	%	%
③	名称		計画値			
	補足			単位		
④	名称		計画値			
	補足			単位		

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19113	外国語指導助手配置事業	室名	学校教育室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 10:教育費
体系	施策の方向	05:時代に即した教育の推進	科	項 08:教育研究費
	戦略プロジェクト	04:子ども輝きプロジェクト	目	目 01:教育研究費

② 目的・概要	対象	小・中学校の児童生徒
	目的	ALT(外国語指導助手)活用による英語指導を小学校から行うことで、児童生徒に英語を身近に感じさせるとともに、英語活動を通じた幅広いコミュニケーション能力の育成及び国際感覚を養う。
概要	自治体国際化協会を中心とするJETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)や派遣委託によるALTを小中学校に配置することにより、ネイティブ・スピーカーとして児童生徒の国際感覚を養い、英語活動や英語学習の充実を図る。	

		27年度		28年度	
①	名称	ALT配置人数	計画値	5	5
	補足	ALTの市内小中学校への配置人数	実績値	5	5
			単位	人	人
②	名称	学校での英語活動評価	計画値	80	80
	補足	ALTによる英語活動・英語科授業に対する、管理職及び英語担当教員の肯定評価の割合	実績値	95	94
			単位	%	%
③	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		
④	名称		計画値		
	補足		実績値		
			単位		

年度計画				年度実績					
○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス				○JETプログラムによるALT派遣(3名) ○ALT派遣委託業務契約による派遣(2名) 授業数 小学校 35クラス 中学校 37クラス					
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,318	平均給与額×③
		国庫支出金		0		一般職員人件費 ②	1,318		
		県支出金		0		所要人員 ③	0.18		
		地方債		0		臨時職員人件費 ④	0		
		その他	760	0		受益者負担額 ⑤	0		
		一般財源	25,940	25,163	24,554	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
		再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0	0				
		総人件費		①	1,318				
		総コスト		⑥	25,872				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	ALTを活用した授業は、児童生徒にとって英語文化にふれたり、言語を介した多様なコミュニケーション力を身につけたりするための貴重な機会となっている。また、ALT同士が互いに授業を参観し、授業検討会を開いたり、委託業者が主催する研修会にALT全員が参加したりするなど指導技術を高める機会を設けた。さらに、ALTが公民館講座等へ参画することにより、地域住民との国際交流の充実に努めた。	総合判定	A
	【反省点・課題】	<ul style="list-style-type: none"> 平成32年度より実施される新学習指導要領に対応するため、授業時間数増による人的配置、指導計画及び指導方法などを検討していく必要がある。 JETプログラムによる派遣講師については、来日直後から慣れない日本での生活全般のサポートが必要である。 	順調に進んだ	
	【改善の方向性】	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動や外国語科等の担当教員を中心とし、ALTと連携した授業づくりを行っていく。 日本での講師経験、社会人経験が豊富な人材の確保に向けてJETプログラムに働きかける。 		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 学校教育室長 西口 昌毅	